

H 2 2 四国地方公共工事品質確保推進協議会について（結果報告）

○日 時：平成23年2月3日（木）13：10～14：10

○場 所：サンポートホール高松（5F）第2小ホール

○出席者：8省庁、4県、64市町村、3特殊法人等 全170名

◆議事内容

○公共工事品質確保の実施状況について

- ・四国管内市町村における総合評価方式、工事成績評定、予定価格事後公表の実施状況を報告。
 - 実際に総合評価方式で発注している市町村は62%にとどまるので、今後は全ての市町村で、総合評価での発注が定着するよう取り組むことが必要。
 - 工事成績評定は、58%の市町村でしかなされていないので適切に実施されたい。
 - 予定価格の事前公表は、未だ40%の市町村でなされているので、順次事後公表に移行いただきたい。

○平成22年度における本協議会の活動状況について

- ・本協議会における平成22年度実施計画メニュー（以下①～④）について、各県・整備局における取り組み状況の報告を行った。
 - ①各県既存協議会を活用し、各県単位のきめ細かい支援活動を実施
 - ②自治体支援（工事検査・成績評定の臨場研修）を拡充して実施
 - ③国・県等の既存研修制度の活用推進
 - ④品確推進首長キャラバンの実施
 - 59市町村の首長キャラバンで得られた意見・要望、及びそれら意見・要望に対する対応方法を紹介。

○公共工事品質確保推進に係わる意見交換

- ・総合評価方式、工事検査・成績評定に対して積極的な取り組みを実施している、橋原町、吉野川市、愛南町より事例紹介。

○今後のスケジュール（案）について

- ・今後の自治体支援の実施メニュー（案）、H23協議会開催に向けてのスケジュール（案）を提示。

◆合意事項

- ①「公共工事品質確保推進に向けた今後の実施方針（案）」により、引き続き自治体支援を行っていくこと。
- ②「今後のスケジュール（案）」により、今後の作業を進めていくこと。